

湖山西地区

地域コミュニティ計画

平成21年10月



湖山池の景観

湖山西まちづくり協議会

目 次

1	地域コミュニティ計画」策定の経過と位置付け	2
	(1) 策定までの経過	2
	(2) 「地域コミュニティ計画」の位置付け	3
2	人口等のデーターから見た湖山西地区の特性	4
	(1) 人口・世帯数等	4
	(2) 年齢層別人口構成 [別表 A]	4
	(3) 世帯区分別世帯数 [別表 B]	5
	(4) 就労構造 [別表 C]	5
	(5) 自治会組織への加入率(推計値) [20,4,30 現在]	5
3	「湖山西まちづくりアンケート」から見た課題	6
	(1) 湖山西地区が目指すべきまちの姿について	6
	(2) 最重点に取り組んで欲しい課題について	6
4	地域コミュニティ計画	7
	(1) 地域コミュニティ計画書の見方	7
	(2) 地域コミュニティ計画の施策体系一覧	8
	(3) 地域コミュニティ計画書	9
	① 基本計画 I 湖山池の自然環境を活かしたまちづく	9
	② 基本計画 II みんなで支えあう福祉のまちづくり	11
	③ 基本計画 III 安心・安全な災害に強いまちづくり	13
	④ 基本計画 IV 子どもたちが安心して過ごせる環境づくり	14
	⑤ 基本計画 V 地域ぐるみで交通ルールやマナーを守るまちづくり	15
	⑥ 基本計画 VI 老いも若きも健康づくりでいきいきまちづくり	16
	⑦ 基本計画 VII 活力ある地域コミュニティでまちづくり	18
	⑧ 基本計画 VIII 地域文化の伝承と創造による活気のあるまちづくり	20
5	湖山西まちづくり協議会の組織	21

1 「地域コミュニティ計画」策定の経過と位置付け

湖山西まちづくり協議会では、平成20年11月9日に開催した設立総会において決定された事業計画に基づき、企画委員会が中心となって地域としては初めての「住民アンケート」を実施して、「湖山西地区の現状と課題」の把握に努めてきました。

湖山西まちづくり協議会設立の目的は、私たちが暮らすこの「地域コミュニティ」が抱えている多様な課題を、「自助」「共助」「公助」の営みの中で一つひとつ解決して、「安心・安全で暮らしやすいまち」・「住んでよかったと誇れるまち」を実現することであります。

このようなまちづくりを目指す羅針盤として「地域コミュニティ計画」をここに策定し、町民がそれを共有することにより、着実なまちづくりを推進することとします。

(1) 策定までの経過

この「地域コミュニティ計画」は、地域の現状や課題を的確に把握して、その地域課題を解決するための方策を明確にするために、湖山西まちづくり協議会の企画委員会や各部会で審議を重ね素案をまとめ、役員会において、全体会に提案する議案として成案し、全体会において議決されたものです。

これまでの取り組みのあらましは、下表のとおりです。

年 月 日	内 容
平成20年11月9日	湖山西まちづくり協議会設立総会 ・事業計画、予算、役員を決定
平成20年12月9日	第1回役員会 ・組織体制の確立[役員・企画委員の選任] ・部員の選出方法 ・広報紙の発行 ・住民アンケート実施スケジュール
平成21年2月21日	第2回役員会 ・湖山西自治会役員改選に伴う初顔合わせ ・設立総会資料による組織の再確認
平成21年2月21日	第1回企画委員会 ・企画委員長、副委員長の選任 ・部員の選出方法 ・住民アンケートの実施スケジュール ・地域コミュニティ計画作成のスケジュール ・「地域コミュニティ計画作成支援事業」の申請
平成21年3月8日	第2回企画委員会 ・「湖山西まちづくりアンケート」の調査項目の検討 ・部員の選出方法

年 月 日	内 容
平成 21 年 4 月 1～30 日	「湖山西まちづくりアンケート」 調査実施
平成 21 年 5 月 15 日	第 3 回企画委員会 ・「湖山西まちづくりアンケート」 の集計作業分担 ・今後の作業スケジュール
平成 21 年 6 月 24 日	第 4 回企画委員会 ・「湖山西まちづくりアンケート」 の集計・分析結果と 住民への周知 ・「地域コミュニティ計画」 作成の手順
	「地域コミュニティ計画(素案)」 の作成開始[事務局]
平成 21 年 7 月 5 日	第 5 回企画委員会 ・地域コミュニティ計画の作成(素案づくり) ・地域の現状と課題(項目別一覧表) ・部会の開催計画
平成 21 年 8 月 12 日 ～ 平成 21 年 9 月 6 日	第 1 回部会会議[全体会・各部会](50 名) ・まちづくり協議会の役割 ・「まちづくりの必要性と各部会の役割 ・「湖山西まちづくりアンケート」 の集計・分析結果 ・「地域の現状と課題」 について討議
	各部会の会合をそれぞれ 2～3 回開催 ・「地域の現状と課題」 について討議
平成 21 年 9 月 19 日	第 6 回企画委員会 ・役員会へ提案する「地域コミュニティ計画(素案)」 の決定
平成 21 年 9 月 26 日	第 2 回役員会 ・全体会へ提案する「地域コミュニティ計画(案)」 の決定
平成 21 年 10 月 4 日	全体会 ・「地域コミュニティ計画」 の決定

(2) 「地域コミュニティ計画」 の位置付け

この「地域コミュニティ計画」は、湖山西地区で暮らす人々が住民自治の理念を踏まえて、一丸となって取り組む活動目標を明らかにしたものであり、言わば湖山西地区における「協働のまちづくり」の基本となるものです。

したがって、この計画は、湖山西の地域コミュニティを取り巻く諸状況の変化に柔軟かつ的確に対応できる仕組みが重要であることから、原則として 2 年ごとにその適合状況を検討して必要な見直しを行います。

2 人口等のデーターから見た湖山西地区の特性

(1) 人口・世帯数等

区 分	湖山西①	全市②	①/②(%)	備考
人口(人)	6,415	197,525	3.2	H20.6.30 現在
人口構成	別表-A			
世帯数	3,164	74,806	4.2	
1世帯あたり人数	2,03	2,64	↓	
高齢化率(65歳以上)	13.8	22.2	↓	
外国人数(世帯数)	146(115)	1,524(1,212)	9.6	
世帯構成	別表-B			H17 国政調査
持ち家比率	21.7	63.2	↓	
就労構造	別表-C			

- [特性] ① 人口は約 6,400、全市人口の 3.2%を占めている。
 ② 世帯数は約 3,200 世帯、全市世帯数の 4.2%を占めている。
 ③ 1世帯あたり人数は、全市と比較して 0.61 人低い。
 ④ 高齢化率は、全市よりも 8.4%低い。
 ⑤ 外国人登録数は、全市の 9.6%を占めている。
 ⑥ 持ち屋比率は、全市の 63%に比較して約 1/3 の 22%である。
 ⑦ 総体としては、文教・国際交流エリアの特徴が顕著な地域と言える。

(2) 年齢層別人口構成[別表 A]

区分		～10代	20～30代	40～50代	60～70代	80代～	計
湖山西	人数	1,428	2,185	1,607	946	249	6,415
	%	22,3	34,1	25,1	14,7	3,9	100
全 市	人数	38,901	48,950	53,560	42,494	13,620	197,525
	%	19,7	24,8	27,1	21,5	6,9	100

- [特性] ① 年齢が 30 代までの人口割合が、全市よりも約 12%高い。
 ② 逆に、年齢が 60 代以上の人口割合が、全市よりも 10%低い。

(3) 世帯区分別世帯数[別表 B]

区分		単独	夫婦のみの	核家族	3世代	その他	計
湖山西	世帯数	3,176	367	681	163	257	4,644
	%	68,4	7,9	14,7	3,5	5,5	100
全 市	世帯数	20,938	11,807	18,829	10,728	9,582	71,884
	%	29,1	16,4	26,2	14,9	13,3	100

[特性] ① 単身世帯数が約 68%と全市の約 2,4 倍となっている。

② そのため、単身以外の世帯構成割合が全市に比較して相対的に低くなっている。

(4) 就労構造[別表 C]

区 分		第一次産業	第二次産業	第三次産業	計
湖山西	就労先	45	612	3,047	3,704
	%	1,2	16,5	82,3	100
全 市	就労先	7,419	25,615	66,578	99,613
	%	7,4	25,7	66,8	100

[特性] ① 第一次・第二次産業への就労者が、全市の割合より極端に低い。

② 第三次就労者の多いまちといえる。

(5) 自治会組織への加入率(推計値) [20,4,30 現在]

町丁	北 2	北 3	北 4	北 5	西 1	西 2	西 3	西 4	南 5	計
自治会加入 世帯数	178	281	276	51	96	113	94	0	152	1,241
住民登録 世帯数	509	481	460	254	432	162	300	33	475	3,106
自治会 組織率(%)	35.0	58.4	60.0	20.1	22.2	70.0	31.3	0	32.0	40.0

[特性] ① 自治会の組織率が極端に低い。

② 単身者用のアパート・マンションが多い。

③ 雇用促進湖山住宅、公務員宿舎、鳥大職員宿舎等が地区組織に未加入となっている。

3 「湖山西まちづくりアンケート」から見た課題

- (1)実施目的 ①安心・安全な湖山西のまちづくりを実現するために策定する『地域コミュニティ計画』に、幅広い地域住民の意見を反映する。
②湖山西のまちづくりについて住民への周知と参加を促進する。
- (2)実施時期 平成21年4月1日～4月30日
- (3)対象者 湖山西自治会に加入する世帯を対象(各世帯1名が記入) 1250世帯
- (4)回収数(率) 802人(64,2%) 有効回答数(率) 788人(63,0%)

(1) これからの湖山西地区が目指すべきまちの姿について

- ・ 良好な生活環境が整った住みよいまち(20%)
- ・ 高齢者や子ども、障害のある人たちを大切にすまち(17%)
- ・ 湖山池の自然景観を活かした憩いと潤いのあるまち(17%)
- ・ 学校教育と生涯学習が充実した教育と文化のまち(13%)
- ・ 台風、豪雨、地震など災害に強い防災のまち(9%)
- ・ 道路や公共交通機関、空港などの機能を活かした活力のあるまち(8%)
- ・ 学生との共生ができ賑わいのあるまち(7%)
- ・ 商業施設が整備され賑やかで買い物が便利なまち(6%)
- ・ スポーツが盛んなまち(3%)

※キーワード ★環境(生活環境・自然環境) ★支えあう地域福祉
★教育と文化 ★安全と安心 ★活力と賑わい

(2) 快適で住みよいまちづくりのために、最重点に取り組んで欲しい課題について

- ・ 高齢者施策の充実(11%)
- ・ 防犯対策の充実(10%)
- ・ 湖山池の水質浄化及び周辺地域の整備(8%)
- ・ 子育て支援の充実(7%)
- ・ 公園、緑地の整備(6%)
- ・ 防災体制の充実(6%)
- ・ ゴミ収集、悪臭等環境衛生の改善(6%)
- ・ 公共交通機関の利便性の向上(5%)
- ・ 青少年の健全育成(5%)
- ・ 自然環境の保全と創造(4%)
- ・ 道路の整備(4%)
- ・ 災害時要援護者の支援体制づくり(4%)
- ・ 地域コミュニティの育成(4%)
- ・ 交通安全対策の充実(4%)
- ・ 公共下水道の早期整備(4%)
- ・ 生涯学習の充実(4%)

※キーワード
★地域福祉
・ 高齢者・子ども
・ 青少年・障害のある人
★安全・安心
・ 防犯・防災・交通安全
・ 災害弱者の支援
★環境
・ 自然環境・生活環境
★人とひとのつながり

4 地域コミュニティ計画

(1) 地域コミュニティ計画書の見方

実施期間の目安

- ・「短期⇒5年以内」
- ・「中期⇒10年以内」
- ・「長期⇒10年超」

2 重要度

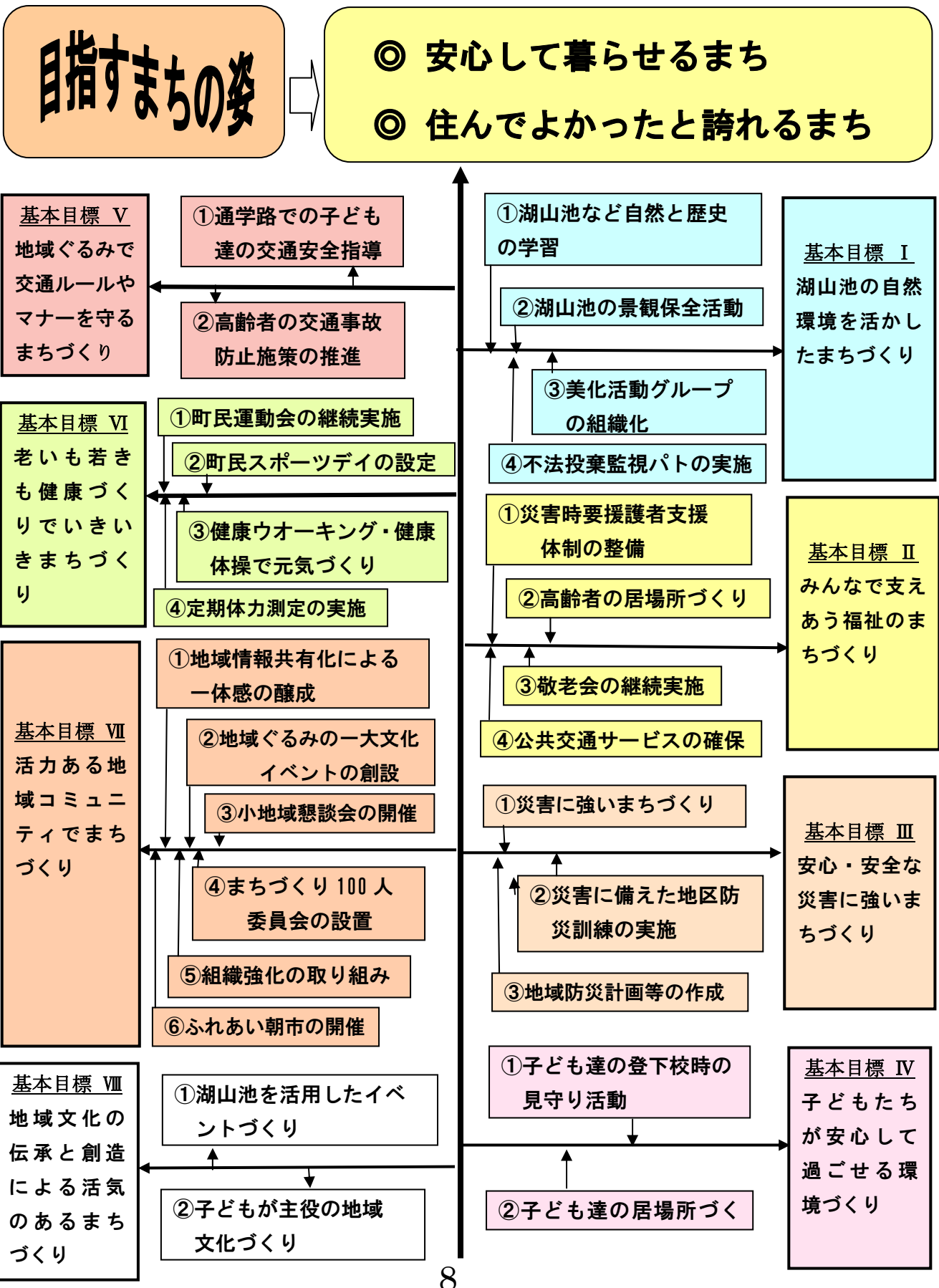
- ・「AAA⇒最重要」
- ・「AA⇒重要」
- ・「A⇒やや重要」

3 役割分担

- ・「行政中心⇒県・市」
- ・「地域・行政対等⇒協働」
- ・「地域中心⇒地域」



(2) 「地域コミュニティ計画」 施策体系一覧[基本目標 8・実施計画 27]



(3) 地域コミュニティ計画書

基本目標 I 湖山池の自然環境を活かしたまちづくり

湖山池や湖山砂丘などの貴重な自然環境の変遷をみんなで学習して、湖山西地区の魅力を見直し次の世代に引き継ぐ営みを通じて、郷土愛を育みます。更に、湖山池の水質悪化に歯止めをかけ、昔のように泳げる綺麗な湖山池に再生するための地域ぐるみの取り組みを推進します。

●実施計画 1 湖山池の自然環境・湖山砂丘開拓史などの学習

湖山池の自然環境(地質・地形・景観・動植物等)や湖山砂丘の開拓史等をみんなで学習して、地域の魅力や価値を見直し次世代へと伝えます。

実施期間		事業内容	役割分担
目安	重要度		
中期	AA	湖山池の自然環境・湖山砂丘の開拓史などの学習 ・勉強会・観察会・ふれあいイベント等を実施する。	地域
長期	AA	人材の育成 ・文教地区の特性を活かして大学等との連携を図りつつ、事業を継続することによりリーダーとなる人材を育成する。	地域

●実施計画 2 湖山池の自然景観を保全し創造する活動の推進

湖山池の水質改善は喫緊の課題です。行政はもとより湖山池の水質に影響を与える全ての関係者が協力して、この課題の改善に取り組みます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AAA	湖山池の水質浄化・環境美化の取り組み ・湖岸の草刈り等美化活動を実施する。(年3回・延人員300名) ・生活排水対策(ろ過袋)を継続して実施する。 ・住民座談会を開催する。[テーマ⇒水質浄化・悪臭防止等]	地域
中期	AAA	公共下水道等の早期整備 ・鳥取市下水道アクションプランに基づく整備の促進。 ・公共下水道供用開始に伴う早期接続について住民啓発	市
長期	AAA	総合的かつ抜本的な水質浄化・環境衛生対策の促進 ・水質浄化及び環境衛生(悪臭)対策等の促進を図るため、関係者間で情報を共有して連携を強化する。	県・市

●実施計画 3 地域美化活動推進グループの組織化

湖山池周辺及び地区公民館構内の美化活動に自主的に取り組むボランティア組織を結成して、多くの町民が参加する活動へと展開させ、美しいまちづくりを推進します。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AA	ボランティアを募り組織化して活動を実践 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙などを利用してボランティアを募集する。 ・ 公民館構内の美化活動を実施する。(草取り等) ・ 湖岸遊歩道の草刈り等の美化活動を実施する。 	地域
中期	AA	組織の拡充と活動の継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「自分達の公民館」という意識を啓発する。 ・ ボランティアに主体的に参加する地域風土を醸成する。 ・ リーダーを育成する。 	地域

●実施計画 4 不法投棄監視員による巡回パトロールの実施

鳥取市廃棄物不法投棄監視員制度に基づき、不法投棄監視員を選出して地域内の定期的なパトロールを実施することにより、湖山西地区の美しい自然景観を保全し次世代に引き継ぐ取り組みを推進します。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AAA	鳥取市不法投棄監視員制度によるパトロール隊の結成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区の6ブロックから各1名の監視員を選出する。 ・ 湖山池周辺を重点地域として、定期的巡回パトロールを実施する。 ・ 巡回パトロールの実施状況を、広報紙により住民へ周知する。 	地域
中期	AA	活動実績を踏まえた、効果的な防止施策の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 不法投棄の実態を検証して対策を実施する。 	協働

基本目標 II みんなで支えあう福祉のまちづくり

子どもから高齢者までみんなが支えあって、安心して生活できる、住みやすい福祉のまちづくりを推進します。

●実施計画 1 災害時要援護者支援体制の整備

災害時要援護者支援制度に基づく地域ぐるみの支援体制を早急に構築し安全・安心なまちづくりを進めます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AAA	平成 21 年度鳥取市災害時要援護者支援制度に基づくモデル地区事業の実施 ・関係団体との密接な連携のもとに、全町内会で支援体制を早急に整備する。	協働
中期	AAA	各町内会における支援体制の充実強化 ・防災計画の策定等支援体制を早急に整備する。 ・見守り活動、声かけ活動、災害時の支援活動(情報伝達・避難誘導・安否確認等)を充実する。	地域

●実施計画 2 高齢者が気軽に集える居場所づくり

身近なところで、高齢者が集える場所を提供し、心身ともに健康でいきいきと過ごせる生活環境づくりに取り組みます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AA	町内会単位の「いきいきサロン」づくり ・集会施設のある町内会で「いきいきサロン」の開設を目指して取り組む。 ・当面、100 世帯以上の町内会での開設を目指す。	地域
中期	AA	「湖山西ふれあいサロン」づくり ・地区公民館を活用した地区の「ふれあいサロン」の開設について検討する。 ・なつかしの「映写会」の実施を検討する。 ・子育て親子と高齢者との交流を深め、子育て環境の向上と高齢者の生き甲斐づくりに取り組む。(わんぱくクラブとの交流)	地域

●実施計画 3 湖山西地区敬老会の継続実施

町民みんなで「敬老の日」の趣旨を再確認して、共に支えあう地域社会の実現を目指し地域ぐるみの祝賀イベントとして継続実施します。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短・中期	AA	地域ぐるみの祝賀イベントとして継続実施 ・地域ぐるみの実施体制をさらに整備すると共に、敬老該当者自身が祝賀イベントに進んで参加し共に楽しめるような工夫も凝らし、地域の一大イベントとして発展的に実施する。	地域
	AA	敬老該当者の参加率の向上 ・敬老の日の意義を周知徹底する。 ・敬老該当者を対象としたアンケートの調査を実施する。 ・魅力あるイベントの企画立案に努める。 ・参加しやすい環境づくりの一つとしての、送迎ボランティアを充実する。	地域

●実施計画 4 高齢者の通院・買物に役立つ公共交通サービスの確保

鳥取市地域公共交通総合連携計画に基づく「地域公共交通網の再編成」の取り組みに地域として積極的に参画し、生活に役立つ公共交通サービスの確保に取り組みます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AA	「鳥取市地域公共交通総合連携計画」の周知 ・地域コミュニティに対して本計画についての認識を深めるための説明会を開催する。 ・住民ニーズを的確に把握して計画に反映する。	協働
	A	利用の促進と施策の検証 ・地元住民の利用促進施策について検討する。 ・結果について検証し計画へ反映する。	協働

基本目標 III 安心・安全な災害に強いまちづくり

安心・安全なまちづくりはみんなの願いです、みんなで力を合わせることで、その実現を図ります。

●実施計画 1 災害に強いまちづくり

自主防災会(単位町内会・地区)の組織力の強化と活動の活性化を図り、安心・安全なまちづくりを進めます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AAA	全町内会で自主防災会を結成 ・とりわけ、市営住宅湖山団地について早期結成を目指す。 自主防災訓練のレベルアップ ・避難誘導、炊き出し、救命救急等の実践的訓練を実施する。	地域
中期	AAA	住民の防災意識の高揚 ・防災訓練内容の充実等により住民の防災意識を高揚する。 ・広報紙、防災無線屋外拡声子局等を活用した防災情報の敏速、的確な伝達に努める。	地域
長期	AA	防災訓練・災害救助に必要な資機材の整備 ・既整備のもの見直しと、長期的視点に立った整備を推進する。	地域

●実施計画 2 災害に備えた地区防災訓練の実施

湖山西地区自主防災会連絡協議会・湖山西自治会・壮年団等が連携して総合的な地区防災訓練を実施し、災害に強いまちづくりを進めます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AA	地区防災フェアの実施 ・災害に対する住民意識の高揚を図るため、地域住民を対象とした防災フェアを実施する。	地域
中期	AA	継続実施を目指した実行組織の強化 ・学校、防災機関及びまちづくり協議会相互間の連携の強化を図る。	地域

●実施計画 3 地域防災計画等の作成

湖山西地区自主防災会連絡協議会が中心となって防災指導員等との連携のもとに地域防災計画等実践的プランを作成し、災害に強いまちづくりを進めます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短・中期	AA	防災リーダーの登録奨励と防災指導員の配置 ・鳥取市防災指導員等設置要綱に基づく防災リーダーへの登録を奨励する。 湖山西地区防災計画の作成 ・湖山西地区自主防災会連絡協議会及び防災指導員との連携のもとで湖山西地区防災計画を作成する。	地域

基本目標 IV 子どもたちが安心して過ごせる環境づくり

子どもたちが安心して学校生活ができるよう、保護者と学校及び地域が連携した取り組みを推進します。

●実施計画 1 子どもたちの登下校時の見守り活動

子どもたちの登下校時の見守り活動に地域として取り組み、安全・安心な通学環境の確保に努めます。また、この活動を通じて地域の方々子どもたちとのつながりを深め、笑顔があふれるまちづくりを進めます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AAA	スクールガードボランティア活動の推進 ・まちづくり協議会としてボランティアの確保に努め、老人クラブ・民生児童委員・湖山西小学校 PTA 等と連携した見守り活動を推進する。 ・地域ぐるみのあいさつ運動を推進する。	地域
中期	AA	子どもを守る「青パト」隊の結成 ・結成に向けて調査検討を進め、できるだけ早期に実施体制を確立する。	地域
長期	AA	ボランティアの育成 ・多くの住民が、可能な範囲で見守り活動に自主的に参加できるような地域風土づくりに努める。	地域

●実施計画 2 子どもたちが安心して過ごせる居場所づくり

子どもたちが放課後や土・日曜日等に安心して過ごせる居場所づくりとして、地区公民館の図書コーナーの有効活用方法について検討します。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	A	居場所づくりのための調査検討 ・公民館事業との連携を前提として、ハード、ソフト両面から調査検討する。	地域
中期	A	学校との連携を図りつつ実施を目指す ・調査検討結果を踏まえ、学校側のサポートを得ながら実現へ向けて取組む。	地域

基本目標 V 地域ぐるみで交通ルールやマナーを守るまちづくり

子どもや高齢者の交通事故防止を中心課題としつつ、地域ぐるみで交通ルールやマナーを守る地域風土づくりを目指して。諸施策を推進します。

●実施計画 1 通学路での子どもたちの交通安全指導

交通安全期間中に、地域内の通学横断道において街頭指導を実施して交通マナーの向上と子どもたちとのふれあいを深めます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AA	各交通安全運動期間中、街頭指導計画を策定して実践 ・交通安全推進関係者が協力連携して継続的に実施する。 ・子どもたちへの声かけ運動も併せて実施する。 ・鳥商前交差点、鳥取大学前駅交差点での立哨(警察官等)指導を強化する。	地域警察署
中・長期	AA	施策の定着化に向けた関係者との連携強化 ・地域と学校・PTA 及び交番との連携を深めて、効果的施策を継続的に実施する。	地域

●実施計画 2 高齢者の交通事故防止施策の推進

高齢者の交通事故による死亡事故が高率に推移する現状を踏まえ、あらゆる機会を活用した高齢者に対する啓発活動を推進し、事故防止に努めます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AA	高齢者宅を戸別訪問しての啓発活動 ・町内会、老人クラブ等の協力のもとにきめ細かな対策を推進する。 広報車での街頭広報活動の実施 ・交通安全運動期間中を重点に全地域を巡回する広報活動を実施する。	地域
中・長期	AA	諸施策の継続的推進 ・特に、交通安全に係わるリーダーの育成に努める。	地域

基本目標 VI 老いも若きも健康づくりでいきいきまちづくり

超高齢社会を迎え、寝たきりとならない充実した生活が送れることはみんなの願いです。健康づくりに関する各種の啓発活動を推進するとともに、誰でも参加しやすい健康づくりの機会を提供するよう努めます。

●実施計画 1 湖山西校区町民運動会の継続実施

湖山西まちづくり協議会を構成する全ての団体が協力する町民総ぐるみの運動会を実施して、町民の親睦と健康増進を図るとともに地域コミュニティの活性化を図ります。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AAA	町民運動会の継続実施 ・湖山西小学校及び湖東中学校との連携により、子どもから高齢者まで幅広い層の町民が参加するイベントとして発展的に実施する。 ・実施要領等の見直しにより、町民参加を促進する。	地域
中期	AA	文教・国際交流地域にふさわしいイベントへの発展を目指す ・留学生、大学生の参加を促す仕組みづくりを検討する。	地域

●実施計画 2 町民スポーツデイの設定

湖山西地区体育館を開放し、ニュースポーツ等を取り入れた町民スポーツデーを設定して、町民の親睦・連携及び健康増進を図ります。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短・中期	AA	町民スポーツデイの設定 <ul style="list-style-type: none"> ・実施要領を検討し速やかに実施する。 ・専任指導員の配置について検討する。 ・中、高校生の参加を促し、リーダーシップを発揮させるような運営を行う。 	地域
長期	AA	体育会等の指導者育成 <ul style="list-style-type: none"> ・若者や女性の参加により人材を掘り起こし、長期的視点に立って人材を育成する。 	地域

●実施計画 3 健康ウォーキング・健康体操で元気づくり

「ふれあいウォーキングマップ」等を活用した魅力のあるコース設定による健康ウォーキングの実施及び参加者が楽しみながら健康づくりが促進されるような雰囲気づくりに努め、しゃんしゃん体操の普及に取り組みます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短・中期	AA	健康ウォーキングの定例実施と健康体操の普及・定着化 <ul style="list-style-type: none"> ・健康ウォーキングの魅力あるコース設定に努める。 ・会話とふれあいを大切にしながら健康体操を実施する。 ・年間スケジュールを立て計画的に実施する。 	地域

●実施計画 4 定期体力測定の実施

子どもから大人までを対象とした定期体力測定を実施して、健康づくりの意識高揚を図ります。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短・中期	AA	体力測定の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・毎年1回、湖山西地区体育館を使用して、子どもから大人までを対象とした体力測定を実施する。 	地域

基本目標 VII 活力ある地域コミュニティでまちづくり

湖山西で暮らす一人ひとりが、主体性を持って、自分でできることからまちづくり活動に参加(学習・活動・交流など)することにより、住民の相互理解が深まり、誰もが顔見知りとなり、お互いの強い絆で結ばれた地域コミュニティづくりを目指します。

●実施計画 1 地域情報の共有化による一体感の醸成

地域コミュニティの各種情報を敏速かつ的確に情報発信することにより相互理解と連帯意識の高揚を図ります。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AAA	機関紙等による広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・機関紙「みんなのまち湖山西」を発行する。 ・湖山西ホームページを活用した敏速な情報発信に努める。 	地域
中期	AA	人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・公募により各部会員を募集して、その活動を通じて人材を育成する。 	地域

●実施計画 2 「公民館まつり」の発展的拡充

現在の「公民館まつり」を発展的に見直して、地域の文化や風土の特性が盛り込まれた「じげの味」がする一大文化イベントとして拡充します。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短・中期	A	先進事例の調査研究 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営常任委員会が中心となって、平成 22 年度からの実施を目指して具体的構想づくりに取り組む。 住民意見の反映 <ul style="list-style-type: none"> ・検討過程から、情報を公開し住民の意見が十分反映されたプランづくりに努める。 	地域

●実施計画 3 町内会を単位とした「小地域懇談会」の定期的開催

人とひととのつながりで成り立つ地域コミュニティを活性化するためには、お互いの人権が尊重される地域風土の醸成が欠かせません。この視点に立って、各町内会は主体性を持って、湖山西地区同和教育推進協議会との密接な連携のもとに、最低年1回の小地域懇談会を開催するよう努めます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短・中期	AA	「小地域懇談会」の開催 ・「本音で話し合え」「より多くの参加」を目指し、会の運営にも創意工夫を凝らし、最低年1回開催する。	地域

●実施計画 4 「湖山西まちづくり 100人委員会」設置

湖山西のまちづくりに直接住民の意向を反映し、住民とともに考え活動するまちづくり協議会を実現します。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
中・長期	A	「湖山西まちづくり 100人委員会」の設置について検討 ・現在の組織実態を踏まえ、中長期的視点から検討する。	地域

●実施計画 5 町内会・地区自治会への加入促進による地域コミュニティの活性化

町内会及び地区自治会への加入勧奨に努め、地域のみんが参加し支えあう地域コミュニティづくりを進めます。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AAA	強化月間を設定する等、組織をあげた加入促進に取り組む ・各町内会、地区が連携して加入勧奨に取り組む。	地域

●実施計画 6 地域の特産品を活用した「ふれあい朝市(仮称)」の開催

地域の農家やJAいなばなどと連携して、朝市を定期的を開催することによる地産地消の促進と食生活改善に役立てるとともに、朝市を通じたふれあいによる地域コミュニティの活性化を図ることとします。

実施期間		事業名・内容	役割 分担
目安	重要度		
短・中期	A	地域の生産者[農家・JAいなば(湖山)等]との協議 ・回数、品揃え等について具体的実施プランを作成する。 (実施場所は地区公民館) ・平成22年度からの実施を目指す。	地域

基本目標 VIII 地域文化の伝承と創造による活気のあるまちづくり

地域文化の伝承や創造は、地域コミュニティの活性化に大きく寄与する取り組みです。とりわけ、子どもたちが主役となるような新たな地域文化の創造を目指します。

●実施計画 1 湖山池や「グリーンフィールド」を活用したイベントの実施

湖山池の自然景観を活かして、地域住民がふれあい楽しみ癒されるような各種のイベントを創設し、地域コミュニティの活性化を図ります。

実施期間		事業名・内容	役割 分担
目安	重要度		
短・中期	AA	「湖山池」と芝の広場「グリーンフィールド」を活用した、イベントの創設に向けた調査研究 ・町民カヌー大会 ・凧揚げ大会 ・地区納涼まつり ・スナッグゴルフ(子ども対象)等 調査研究結果を踏まえた実施計画の策定 ・当面、一つのイベントの実現を目指す	地域

●実施計画 2 子どもが主役の地域文化を創設して賑わいのあるまちづくり

将来、地域コミュニティを支える可能性を秘めた子どもたちに、地域とのかかわりを体感させるとともに、賑わいのあるまちづくりの促進施策として地域文化の創設を目指して調査研究します。

実施期間		事業名・内容	役割分担
目安	重要度		
短期	AA	子どもを対象にした地域文化の創設について調査研究 ・子どもキリン獅子舞・子ども傘踊り・子ども太鼓等	地域
中・長期	AA	調査研究結果を踏まえて、具体的な実施計画策定に着手 ・早期に、一つのイベントの実現を目指す。	地域

5 湖山西まちづくり協議会の組織

